

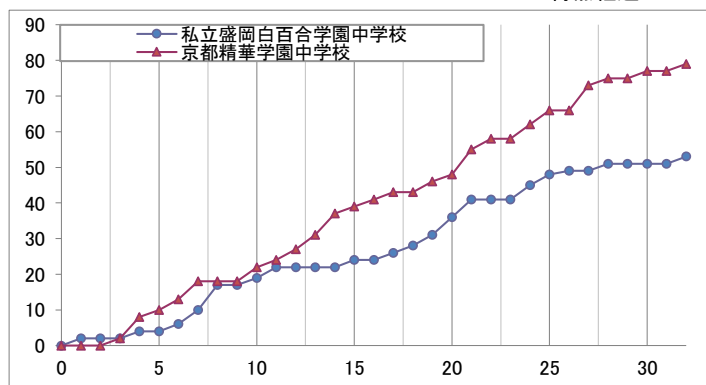


2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	沖縄県立武道館																
日時	2017年8月23日(水)	9:30															
コート	BBコート 第1試合																
カテゴリ	女子予選リーグブロック																
主審	森田 将史	(長崎)															
副審	野口 祐子	(千葉)															
TEAM A	TEAM B																
白百合 (岩手県)	53	79 京都精華 (京都府)															
	●	○															
	<table border="1"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>7</td><td>2nd</td><td>23</td></tr> <tr><td>21</td><td>3rd</td><td>21</td></tr> <tr><td>8</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	17	1st	18	7	2nd	23	21	3rd	21	8	4th	17	—			
17	1st	18															
7	2nd	23															
21	3rd	21															
8	4th	17															
—																	

得点経過



BOXスコア

TEAM A		私立盛岡白百合学園中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	松尾 彩加 (CAP)	×	9	1	3	0	2	
5	帷子 美祈	×	4	0	1	2	0	
6	木村 萌々	×	7	2	0	1	3	
7	牧野 楓菜	/	0	0	0	0	2	
8	長山 叶愛	×	14	0	6	2	3	
9	金野 美琴	/	0	0	0	0	3	
10	杉内 李緒	/	0	0	0	0	0	
11	加倉 滯奈	DNP	0	0	0	0	0	
12	山下 美桃	DNP	0	0	0	0	0	
13	畠山 舞	DNP	0	0	0	0	0	
14	佐藤 実花	×	19	1	6	4	4	
15	原田 吹希	DNP	0	0	0	0	0	
16	昆 奏恵	DNP	0	0	0	0	0	
17	福来 春菜	DNP	0	0	0	0	0	
18	青田 はな	DNP	0	0	0	0	0	
コーチ	小川 陽							
合計			53	4	16	9	17	

TEAM B		京都精華学園中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	荻田 美 (CAP)	×	13	1	4	2	2	
5	柴田 柚菜	×	24	0	9	6	2	
6	中江 美友	×	2	0	1	0	0	
7	渡邊 香玖耶	/	4	0	2	0	2	
8	西村 有未	/	0	0	0	0	0	
9	高瀬 真菜	/	2	0	1	0	1	
10	田島 朱乃	/	2	0	1	0	1	
11	後藤 郁乃	/	0	0	0	0	1	
12	三島 伽月	/	0	0	0	0	0	
13	岩本 未夢	/	0	0	0	0	0	
14	大谷内 結乃	/	0	0	0	0	0	
15	植村 文音	/	2	0	0	2	1	
16	呉本 明津実	×	3	1	0	0	0	
17	瀬川 心暖	×	12	1	4	1	0	
18	トラオレ セトウ	/	15	0	7	1	1	
コーチ	山本 綱義							
合計			79	3	29	12	11	

×…スターター /…出場 DNP…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

沖縄全中女子予選リーグの開幕戦は、東北ブロック代表白百合学園と近畿ブロック代表京都精華の対戦。立ち上がりは両校ともに固さがあり、ミスが目立つ。白百合#8のシュートでゲームがスタート。京都精華は#18、#5のインサイドで攻撃し、残り2分で12-4と点差を広げる。対する白百合は#8を中心に対抗。#6の3P、#8のフリースロー、#14のレイアップシュートが連続で決まり、18-17京都精華のリードで1Q終了。

2Qは出だしから一進一退の状況が続く。京都精華は#5のインサイドを中心に、白百合は#4の3Pで対抗する。残り4分、24-22で白百合のタイムアウト。タイムアウト後、京都精華が#4の3P、#17の連続得点で9点差まで差を広げたところで、白百合はたまたま前半2回目のタイムアウト。立て直しを図るが、京都精華の勢いは止まらず41-24の17点差で前半を終了した。

3Q、京都精華#18インサイドの得点でスタート。白百合は#8、#14の連続得点、さらに#14、#6の3Pで追い上げを図るが、京都精華は#18のゴール下で応戦。お互いに譲らない展開が続くが、終了間際の京都精華#4の3Pが決まり、17点差で3Q終了。

4Q、京都精華は#4、#5のインサイドで得点を重ねる。残り5分、73-49となったところで白百合のタイムアウト。追い上げを図る白百合に対して京都精華も厳しいディフェンスで対抗し、79-53で試合終了。

京都精華のインサイドの力強さと、選手層の厚さが目立ったが、白百合の最後まであきらめない全力のプレイが光った一戦であった。